

# 子供たちをよろしく (1983)

STREETWISE

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 92分

初公開日 1986/11/22

公開情報 ユーロスペース=ケーブルホーグ

**【解説】**

シアトルを舞台に、売春やスリなどをしながら暮らす十代の子供たちの生活を綴ったドキュメンタリー。アメリカの“L I F E”誌に載った記事がきっかけで作られた作品。それだけに社会的なメッセージ性が強く感じられる。彼らに家はなく（というより、家から逃げてきたわけだが）、ある意味で自由である。だから彼らは決して暗くはない。しかし明るくもない。BGMもなく描き出される彼らは、まさに淡々とただ生きているだけだ。時々子供たちの独白のような語りが入り、それはまるで散文詩のようでもあり、どこまでがドキュメンタリーなのか演出なのか計りかねるところがある。正直なところ、観終わった後は殺伐とした気持ちになる。しかし、こういう現実から決して目を背けるなという作り手の意志をくみ取るべきなのだろう。

**【クレジット】**

|    |              |                   |
|----|--------------|-------------------|
| 監督 | マーティン・ベル     | Martin Bell       |
| 製作 | アンジェリカ・T・サレー | Angelika T. Saleh |
|    | シェリル・マッコール   | Cheryl McCall     |
| 脚本 | シェリル・マッコール   | Cheryl McCall     |
| 撮影 | マーティン・ベル     | Martin Bell       |
| 音楽 | トム・ウェイツ      | Tom Waits         |